

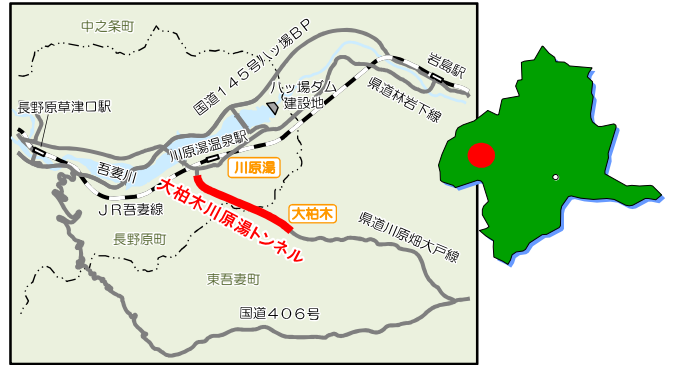
# 県道川原畑大戸線（大柏木川原湯トンネル） トンネル整備事業

もっと、県土に魅力を  
政策9：ハツ場ダム関連事業の促進  
施策1：生活再建等関連事業の促進

## 事業概要

- 所在地：長野原町川原湯～東吾妻町大柏木
- 路線名：一般県道 川原畑大戸線（大柏木川原湯トンネル）
- 事業内容：延長3,180m（トンネル延長3,005m）  
幅員9.75～10.25m
- 全体事業費：約45億円
- 事業期間：平成29年度～令和2年度（4年間）
- 現況交通量（H27）：846台/日（川原畑大戸線）
- 計画交通量（R12）：2,600台/日（川原畑大戸線）

## 事業位置



## どのような課題を解決するための事業か

- ・ハツ場ダム周辺地域における住民の利便性の向上、観光振興のために
- ・ハツ場ダム周辺地域と西毛地域との交流人口の拡大のために
- ・雨量規制（100mm）に伴う道路の通行止めによる集落の孤立を解消するために

トンネルを  
つくります

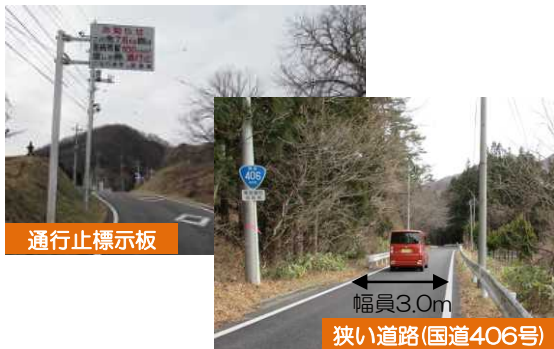
地元  
の声

- ・国道406号の一部の道路幅が狭くて危険なので、道路を拡げて安全に通行出来るようにしてほしい。
- ・川原湯～大柏木間をもっと早く安全に行けるようにしてほしい。

成果を示す項目	実施前	実施後（目標）
アクセス時間の短縮 （川原湯温泉駅～高崎駅）	約2時間	約1時間30分（約30分短縮）
雨量通行規制区間の解消	7.6km（国道406号）	0km（7.6km解消）

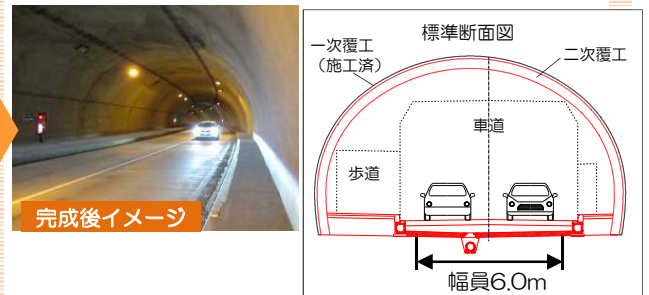
### 実施前

- ◆ 幅員が狭く、すれ違いが難しいことに加え、雨量規制等の交通規制が実施される状況にあります。

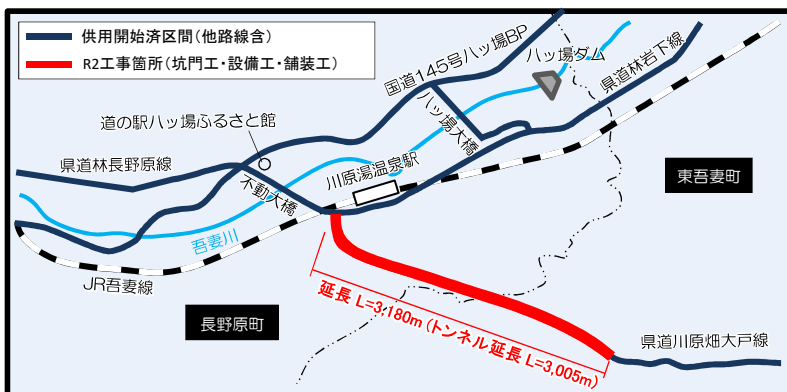


### 実施後

- ◆ トンネルにより、雨量規制等で通行止めとなる交通規制区間を回避した新たな道路ネットワークが確保されます。
- ◆ トンネル前後の道路と一体となった2車線化と歩道整備により、車両と歩行者の円滑で安全な通行が可能となります。



## 事業の進捗状況（R2年3月現在）



## 今、何をしているか

令和2年度は坑門工、設備工（照明、非常用設備）および舗装工等を実施します。



写真は二次覆工完了・排水溝設置の段階です。

## 事業のすすみ具合

